

信 条

本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。
(会則第3条)

法政大学
社会学部

同窓会報

Vol.57

法政大学社会学部同窓会

発行人 中正美(同窓会会長)
編集人 吉川新吾(会報委員長)
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
法政大学4号館社会学部A棟11階
TEL・FAX 042-783-2421
http://www.hoseisoc-dousoukai.jp/
郵便振替口座 02東京 00140-1-63762



社会学部長
同窓会名誉会長
島本 美保子

島本美保子学部長
新年のご挨拶

昨年の2月から物凄い勢いで社会全体が新型コロナ対策に追われる1年となりました。

「コロナブスの卵」を
たくさん見つけれられる1年に

秋学期、キャンパス
に学生の笑顔が戻る

ました。社会学部でも春学期はほぼすべての授業や会議がオンラインでした。ほとんどの人が知らなかったオンライン会議システムで1か月後には会議や授業を行っているという、普通では考えられないような荒業でした。

秋学期になり、ようやく1年生の基礎演習、2年生以上の演習、実習授業について対面授業が始まりました。かなり厳格な感染対策を行った上ではありましたが、初めてキャンパスで授業を受けた1年生の溢れる笑顔、寸暇を惜しんでコミュニケーションする姿をみて、社会学部執行部・事務課も心よりホッとしたしました。

総務省が9月29日に発表した住民基本台帳人口移動報告(8月分)によれば、東京都から転出する人が転入する人を4514人上回る「転出超過」となりました。7月、8月と2か月連続の転出超過です。テレワークの普及による地方への移住者の増加が一因です。

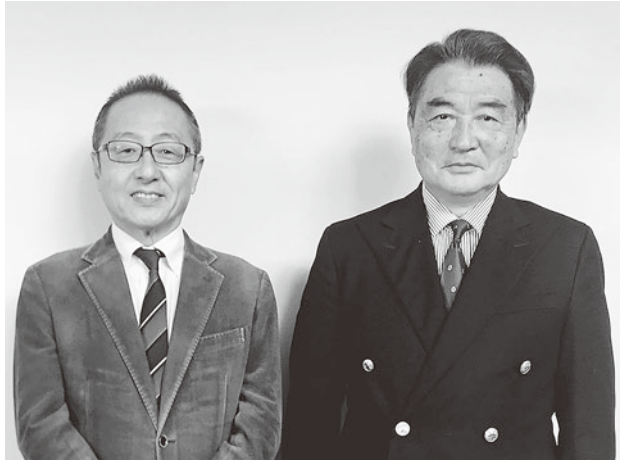
日本社会に好ましい変化を起こせるかも
他方で国土交通省が9月25日に発表した三大都市圏

過疎過密の終焉という日本社会にとって好ましい変化も起こるかもしれない。今年も皆様ที่シャガク(社会学部)マインドで「コロナブスの卵」をたくさん見つけれられる1年になることを願っています。
(見出しは会報委員会)

法政大学社会学部同窓会
2021年度(令和3年度)定期総会

6月12日(土)
午後1時開会(予定)
市ヶ谷キャンパス
「富士見ゲート」
午前中に「HOSEIミュージアム」見学会(予定)
総会後、島本美保子教授の講演会(予定)

人と人の出会いが広がる
学部同窓会をめざして



新会長の中正美さん(右)と前会長の高橋敏さん

法政大学社会学部同窓会 新会長 中正美さんに聞く
私たちがこれまで経験したことのないコロナ禍の中、法政大学社会学部同窓会は2020年度の定期総会を「書面形式」で行いました。役員改選の結果、前事務局長の中正美さんを六代目の会長に選出しました。中さんと、中さんを社会学部同窓会の活動に誘った前会長の高橋敏さんに、母校と同窓会への思い、今後の抱負を聞きました。
(聞き手 依田素味)

依田 あけましておめでとうございます。今日は、2020年10月まで会長を務められた高橋敏前会長(78年卒、金山行孝ゼミ)と、11月より新会長になられた中正美新会長(75年卒)にお話をうかがいます。中新会長を会員の皆さんに知っていただくために、お二人に社会学部同窓会の展望を語っていただきたいと思います。まずは、中会長を同窓会役員に引き込んだのは、高橋前会長だろうかと思いました。

高橋 実は、私たちは埼玉県の上田市で、私が小学校の校長、中さんは中学校の校長をしていました。中さんは、小・中47校の校長会で、私は会長の意を体して校長会を取り仕切る幹事長でした。その後の詳しい

中 この前会長のビン(敏)が、後輩なのであだ名呼び捨てにします(笑)。私が13年に満期退職の際、ピンは満期退職を待たずS大学教育学部の教員に転職しました。その1年後、ビンに誘われS大学の非常勤講師になりました。現在は二人とも特任教授という名前で週2日、机を並べて仕事しています。

高橋 なんと、中さんは箱根駅伝を選手として走ったんです。中さんは箱根駅伝を選手として走ったんです。中さんは箱根駅伝を選手として走ったんです。

依田 なるほど。エネルギッシュな会長像が見えてきたように思います。それ

な、社会学部同窓会の会員は全卒業生が対象ですが、正会員(会費を納入する登録会員)の皆さんの年会費で活動が成り立っています。毎年3千円の納入を忘れずお願いします。

依田 新型コロナが心配ですが、中新会長のもとで2021年度定期総会が盛大に開かれることを期待しております。本日はありがとうございました。

社会学部教授会執行部の先生方から

2020・2021年度、島本美保子学部長と共に教授会執行部を構成する先生方からメッセージをいただきました。法政大学社会学部同窓会（以下、同窓会）は毎年春と秋に社会学部教授会執行部と懇談会を行っています。2020年度はコロナ禍により開催できませんでしたが、そこで会報紙面を懇談の一助としたいと考え、寄稿をお願いしました。

教授会主任

堀川 三郎

専門は社会調査、環境社会学など。ゼミも



教授会主任を仰せつかっております堀川三郎です。97年に社会学部に着任して以来、社会調査、社会調査実習、環境社会学などを講じてきました。専門は環境社会学、都市社会学、日米比較社会論です。長年の研究成果を18年に刊行（『町並み保存運動の論理と帰

結』東京大学出版会）し、まもなくその英語版が出版されます。ゼミは相変わらず少人数で、「絶滅危惧種」状態ですが、絶滅は免れています。

主任になることをお引き受けしたのは、コロナウイ



多摩キャンパス 社会学部棟

学生が外国語をより学びやすい環境の整備へ
今期の執行部で教務関係を担当しております。社会学部には06年に着任し、いつのまにか15年近くになることにあらためて驚いています。専門分野はドイツ文学で、ドイツ文学史では「ゲテ時代」とも呼ばれる18世紀末から19世紀初頭の文学、美術、科学の境界領域に見られる事象に注目し、言語や図像によってどのように「知」が構築されるのかという問題に関心を持って研究をおこなっています。

教授会主任

濱中 春

間ずれていたから帰国できなかったかもしれません。帰国してから、大波に吞まれたような感覚で今日に至っています。なんとか潮れずに業務を無事に遂行することを目標にする毎日です。

教授会副主任

別府 三奈子

自分で調べ話し合い、判断する伝統を生かしたい

皆様にご挨拶申し上げます。学生生活担当の別府です。今年度は大規模イベントの自粛要請のなかで、難しい判断が続きました。サークル新歓イベントは9月に開催、大学祭はオンライン化、スポーツフェスティバルは中止となりました。日々のサークル活動のために登校することがままならず、先輩・後輩のつながりが生み出す豊かな文化も途切れ気味です。

私の専門

は、ジャーナリズム規範史の国際比較研究です。未曾有のパンデ



特にこの数年は、ゲートの『色彩論』という著作に取り組んでおり、昨年度のサバティカル中には、ゲテ研究の中心地であるドイツのワイマールでも資料の調査・収集をおこなうこと

ができました。また、社会学部の授業では、ドイツ語や「表象文化論」、演習などを担当しています。今年度、社会学部の課題の一つとして外国語のカリキュラム改革について検討を進めており、学生が外国語をより学びやすい環境を整えることができればと考えています。

NHK大河の主人公 渋沢栄一と社会学部

学部の源流
「協調会」設立者

今年のNHK大河ドラマ『青天を衝け』の主人公、渋沢栄一は法政大学社会学部とゆかりのある人物です。社会学部の源流である「財団法人協調会」の設立者だからです。

協調会は1919年（大正8年）、渋沢栄一・徳川家達らを中心に設立された

労資協調のための研究調査・社会事業を行う財団法人です。近代日本の様々な社会問題に向き合い、その解決に尽力した渋沢栄一の実践が大河ドラマでどのように描かれるのか、大いに注目したいと思います。

中央労働学園から
法政大学社会学部へ

協調会の後身は戦後の学制改革で誕生した中央労働学園大学であり、同大の社会学部が法政大学との合併（52年＝昭和27年）により法政大学社会学部となりました。



NHK大河ドラマ2021公式サイトトップから

参考：高橋彦博『協調会から中央労働学園へ・法政大学社会学部の前史』（法政大学社会学部学会『社会志林』49巻4号2003年）（吉川新吾）

次期総長に廣瀬克哉法学部教授

社会学部教授の田中優子総長の任期満了（21年3月31日）に伴い、法政大学総長候補者選挙が20年12月4日に実施されました。任期は、本年21年4月1日から25年3月31日までです。

法政大学総長として7年。田中優子先生お疲れさまでした。

14年4月、法政大学総長に就任された田中優子教授が2期7年間の任期を全うされ3月に退任されます。東京六大学初の女性学長であり、社会学部からの総長就任も初めてのことでした。田中総長時代の功績は数えきれませんが、中でも一番大きなものは、法政大学らしさとは何か、歴史と果たしてきた役割を見つめ、未来への決意を簡潔に文章化した「法政大学憲章」制定（16年4月1日・第3面に全文掲載）であると思います。併せて大学のミッション、ビジョン、理念、目的を明確にしました。これらの基本文書は、法政大学公式サイトでいつでも確認することができます。トップ画面から、「法政大学について」→「法政大学概要」→「大学憲章・理念等」を検索してみてください。

30年の創立150周年に向け策定した法政大学長期ビジョン「HOSEI 2030」（17年4月）も大きな成果です。憲章、ミッション、ビジョン実現のためのアクションプラン、ロードマップも示されました。

こうした法政大学の基本方針について、同窓会としても意義を確認し理解に努めていきたいと思っています。（会報委員会）

新しくなった市ヶ谷キャンパス 1月末、再開発工事終了します



写真の左から「大内山校舎」（2019年竣工）、中央の奥が「ボアソナードタワー」、右側が「富士見ゲート」（2016年竣工）です。写真中央部には「キャンパス中央広場」が、そして「大内山校舎」前には、55・58年館床面の図柄をモチーフに舗装を施した「メモリアルコリドー」が整備されました。

また隣接地には「大内山庭園」も復元されます。再開発工事の竣工は本年1月末。この新しい広場に多くの学生が集う日が一日も早く訪れることを願っています。（20年11月26日、文と撮影杉原典男）

「優子先生お疲れさま」投稿の呼びかけ

「田中優子先生へのメッセージ特集」を次号会報で



社会学部第一期生の中大路満喜子さん(54年卒、16年6月逝去、享年96歳)と会話する田中先生(14年3月「田中優子先生をお祝いする会」(撮影・郡司貴志))

今年3月、田中優子社会学部教授が2期7年間の総長の任期を終えます。つきましては、次号会報に「田中優子先生、お疲れさまでした」特集を掲載させていただきます。

今年3月、田中優子社会学部教授が2期7年間の総長の任期を終えます。つきましては、次号会報に「田中優子先生、お疲れさまでした」特集を掲載させていただきます。

《送り先》
法政大学社会学部同窓会事務局
〒194-0298 東京都田市相原町4-3-4
電話/FAX 042-783-2421
(メールアドレス) hoseishad2421@gmail.com

「法政大学憲章」制定の趣旨

大学進学者の七割強を教育する日本の私立大学は、社会における重要な責任を担ってきた。大きな変化と流動化の時代を迎え、政府や社会は私立大学に対し、教育の内容と質についてさまざまな要請をする時代となった。このような状況のなか、外部からの要請をただ退けることも、またそれにとらわれることもなく、また内部における矛盾から目をそむけることもなく、法政大学がその原点と方向性を見失わず、大学に集う全ての人々とともに、教育と研究の理想を創造的に追求し、社会的責任を果たしていくために、ここに法政大学憲章を制定することにした。

2016年4月1日

法政大学憲章

約束

自由を生き抜く実践知

法政大学は、近代社会の黎明期にあって、権利の意識にめざめ、法律の知識を求める多くの市井の人びとのために、無名の若者たちによって設立されました。

校歌に謳うよき師よき友が集い、人びとの権利を重んじ、多様性を認めあう「自由な学風」と、なにものにもとらわれることなく公正な社会の実現をめざす「進取の気象」とを、育んできました。

建学以来のこの精神を受け継ぎ、地球社会の課題解決に貢献することこそが、本学の使命です。

その使命を全うすべく、多様な視点と先見性をそなえた研究に取り組むとともに、社会や人のために、真に自由な思考と行動を貫きとおす自立した市民を輩出します。

地域から世界まで、あらゆる立場の人びとへの共感に基づく健全な批判精神をもち、社会の課題解決につながる「実践知」を創出しつづけ、世界のどこでも生き抜く力を有するあまたの卒業生たちと力を合わせて、法政大学は持続可能な社会の未来に貢献します。

本文

2020年9月1日発行の『法政大学社会学部同窓会報』第56号に掲載した2020年度の法政大学社会学部同窓会定期総会議案は、返信葉書にて全議案全会一致で承認されました。中正美新会長のもと、希望を持ち、難局を乗り越えよう。

2021年度定期総会は6月12日(土)、市ヶ谷キャンパスで開催する計画です。ただし、コロナ禍の状況によっては中止する可能性があります。あらかじめご了承ください。

同窓会活動の活性化に向けて！
コロナ禍が収束せず、移動・集合による感染が今後も危惧されます。つきましては、当分の間、六大学野

法政大学社会学部同窓会

2021年度定期総会 〈告知〉

日時：2021年(令和3年) 6月12日午後1:00～

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス「富士見ゲート」

内容：

- 新校舎、HOSEIミュージアムの見学会(午前中を予定)
- 2021年度定期総会
- 社会学部長 島本美保子教授の講演会(予定)
- 懇親会(卒業生参加費6,000円)

球応援等の同窓会イベントの開催を自粛します。
リモートによるイベントも工夫しながら開催へ
しかし、インターネットの普及の時代です。遠く離れている者同士がつながりあえるオンラインによるコミュニケーション、リモート開催のイベントを創意工夫しておこなっていきま

◆メールマガジン配信登録用メールアドレス

「touroku@hoseisoc-dousoukai.jp」へ空メールを発信すれば登録完了です。QRコードもご活用ください。

中断する場合は「kaijyo@hoseisoc-dousoukai.jp」へ空メールを発信ください。

寄付者のご芳名

皆さまから寄せられましたご厚志を心から感謝いたします。同窓会の貴重な運営費として活用させていただきます。

20口	鈴木 光枝	3口	岩崎 久美子	5口	藤永 正順	7口	日向 不二	10口	中村 裕昭	50口	安井 洸治
-----	-------	----	--------	----	-------	----	-------	-----	-------	-----	-------

20口	榎本 幹雄	3口	宮杉 早苗江	5口	太田 昭郎	7口	笠原 邦丸	10口	杉本 昇	20年9月～20年11月末(会報第56号発行後にいただいたご厚志)(敬称略)	1口	原 泉	会田 良
1口	河渡 真一	3口	岩崎 久美子	5口	中村 一廣	7口	笠原 邦丸	10口	杉本 昇	20年9月～20年11月末(会報第56号発行後にいただいたご厚志)(敬称略)	1口	原 泉	会田 良
1口	河渡 真一	3口	岩崎 久美子	5口	中村 一廣	7口	笠原 邦丸	10口	杉本 昇	20年9月～20年11月末(会報第56号発行後にいただいたご厚志)(敬称略)	1口	原 泉	会田 良

【訃報】

ご遺族の方から次の会員のご逝去のご連絡がありました。謹んでご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

川村 賢一(62年卒)
2019年12月12日ご逝去

新入正会員の紹介

(受付期間 20年9月から20年11月)(敬称略)

室井 文雄(78年卒)	吉田 慎吾(81年卒)	牛田 重行(82年卒)	山中 恵雄(82年卒)	南雲 俊介(82年卒)	前田 裕爾(82年卒)
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

次号から名刺広告掲載を再開します

2021年度からページ数を元に戻し名刺広告掲載を再開します。広告料金は一枠5千円です(税込み)。広告のご案内とお申し込み用紙の請求は同窓会事務局までお気軽にどうぞ。

広告掲載中止の会報第56号・第57号に広告掲載を申し込みされていた方には改めて事務局から確認の連絡をさせていただきます。よろしく願います。

鈴木 一巳(61年卒)
2020年3月26日ご逝去

金井 忠(55年卒)
2020年8月25日ご逝去

東 西 南 北

会員の
短信から

※卒業年は3月時点に記載しています。

特集 コロナ禍、どう過ごしていますか？ 全国の同窓生の皆さまからの投稿に感謝いたします。

【北海道】

札幌市

85 年卒 宮川 潤

コロナ禍でも（私が議員を務めている）北海道議会は通常通りです。私は電話・訪問で住民の方に「どう過ごしていますか」と様子を伺っています。4～5月は「アイサービスに行っていないので足腰が弱った」「自営の喫茶店に客ゼロ」「配置薬の補充・集金で事前に電話すると訪問を断られる」など外出自粛、経済縮小は著しいものでした。少しずつ元の生活に戻ってきましたが、北海道は感染が拡大し、警戒ステージも上がりました。この冬が正念場です。（平野秀秋ゼミ）

【茨城県】

結城郡

85 年卒 大里 充孝

小学校に勤務。今年度は臨時休校から始まり、これまで行ってきた全ての取組において見直しを迫られました。臨時休校を経て、子ども達が登校したとき、「子どもたちが学校にいないだけでうれしい」ということをあらためて実感しました。今も予断が許さない状況にありますが、今何ができるかを考え、判断し、職員で心を一つにして残り4か月あまりを乗り越えていこうと決意を新たにしています。（平野秀秋ゼミ）

【埼玉県】

川越市

61 年卒 吉崎秀夫

コロナ禍で店は1か月休業。国の指導もあり、創業以来130年程になる「吉寅」の長い歴史の中でも初めてです。私の代になって最大のアクシデントはバブル崩壊でした。こんな馬鹿

【千葉県】

千葉市

71 年卒 川勝 文雄

ダイヤモンドプリンセス号が新型コロナウイルスに集団感染してはや一年。思えばマスクとアルコール消毒と外出自粛の三重苦であった記憶しかない。まだ当分続きそうである。年金生活を始めてこの方、生活のパターンはコロナ禍に関係なくマイペースを保っている。そのためか家計状況も余り悪化せず、何とか毎日を暮らしている。惜しむらくは、早く堂々と旅行に行ける日が来ることを願うばかりである。（吉田秀夫ゼミ）

【東京都】

渋谷区

57 年卒 菊池 羊二

通信教育で俳句講座の受講を思ったのは、会社を定年退職して2年程経ってからです。62歳の9月から70歳の6月まで、開講組織の名称が3回変わったが、指導方法は全く同じで、受講を継続した。毎月、添削指導用紙に四句俳句を書いて提出すると、各句についての評価、総合評価、総評が記されてもどってくる。このようにして添削指導を受けた約四百句を見直している。（日めぐりやコロナ残して秋行きぬ）

【神奈川県】

横浜

58 年卒 横山 隆一

3月まで、歩けないリハビリと称して、都心へのこの出掛けていた。孫の学校も休校なのに「何やってるんだ！」の家族の囂聲に心を一つにして残り4か月あまりを乗り越えていこうと決意を新たにしています。（平野秀秋ゼミ）

肥で週末農業を始めました。00年3月定年退職後は、所用の時のみ（東京都の）狛江市の自宅に帰宅します。が、通年的に土の微生物に触れて過しています。地下足袋暮らしの私と家族が口にする無農薬野菜と根菜で、更に免疫力を高めるべく、コロナ禍を生き抜く決意です。（北川隆吉ゼミ）

【東京都】

渋谷区

57 年卒 太田 昭郎

学窓を巣立って64年の歳月。神宮球場で校歌を大声で唱和し法政の学生を実感し、村山重忠先生のゼミの忘年会でしたたか酒を飲み、友人に家まで送つてもらったり、4年間はひたすら勉強と学割で映画を観てそのせいか休むことも皆無だった。そして今、妻の作る食事は口に合い、程々酒を飲み干すと温水プールで泳ぎ歩行したりで、吹き荒れているコロナ台風と逆らっている日々。（村山重忠ゼミ）

【東京都】

新宿区

76 年卒 桑原 政昭

コロナ禍でも、生活は基本的に変わっておらず、週3回ぐらい出勤しています。時差出勤やテレワークも組み合わせ、月刊誌の執筆、編集が主な仕事です。月刊誌では新型コロナウイルスの話題も、ずっと追っています。インタビューした感染免疫学者やリスクコミュニケーションの専門家は、なぜかいずれも、3密に気を付ければ大丈夫という方でした。現在の悩みは、小飲み会を開くと、出席と言いがら欠席する人がいることです。（平野秀秋ゼミ）

【東京都】

北区

78 年卒 佐藤 高明

緊急事態宣言当時はSTAY HOMEで好きなインドカレーの自製を始め、スパイスを買い集め、なんでも作ろうとしたらイーストも膨張剤も棚から消えていて、皆考えることは同じでした。他にもペルー料理等トライして定番化しました。今も外で飲む機会はありません。特別美味しい店にしか行かない。その分、自作料理にコストをかけ宅飲みを楽しんでいます。仕事も自宅で楽しんで：そうだが時間増えるから勉強のはずだった！（金山行孝ゼミ）

【東京都】

練馬区

84 年卒 植田 孝良

私は現役の学生の頃に読んでいる社会学者の著作を読んでいました。高田保馬、富永健一、清水幾太郎等の著作が多かったです。（前号の私の投稿）石坂悦男先生にお世話になったのは、1ゼミ（2年生）での話です。（稲増龍夫ゼミ）

【東京都】

府中市

66 年卒 黒住 修

現在、市営体育館で管理業務に携わっている。新型コロナウイルス発生により、令和2年の4月16日から体育館と併設庭球場が閉鎖。高齢者は特に注意をとる報道もあり、息苦しくないマスクを求めて、妻は方々を探してくる。素材が違うと呼吸も楽になる。体育館は2か月後より再開される。利用者にコロナ罹患の事態もあつたが、慌てず騒がず、三密を避けながら勤務している。（秋田成就ゼミ）

【東京都】

調布市

61 年卒 蔵見 昭八

新型コロナウイルス感染症は、特に高齢者にとって重症化しやすいため、三密を避け、手洗、うがい、アルコール消毒とマスクの着用、身体的距離の確保を含め、不要不急の外出の自粛で感染防止に努めています。日常生活の買い物は、なるべくずいた時間にすませていきます。催し物、退職後の会の行事、親戚の付き合い、その他行事は中止になり、今までやって来た生活様式は大きく変わってしまいました。

【東京都】

国分寺市

73 年卒 風間 道夫

野菜ジュースとヨーグルトの朝食の後、日課の散歩、最寄り駅に向かって歩く。クルーズ船感染騒動から10



図師氏の畑と平屋



20年2月、平野ゼミ新年会

(4面から続く)		狛江市 63年卒 鈴木 暁 私はコロナ禍の外出制限下、大病院で胃がんの手術を受け(20年6月)、手術成功も、その後の後遺症などで計5回入院退院を繰り返した(計50日程度)、体重が10キロ近く減少、傘寿の満80歳は入院中でした。入院中の多くの時間を好きな読書にあて、単行本(新書・文庫本など)17冊、入院以外を含む今年の累計(1、10月末まで)で40冊に及び、乱読(ミステリー小説など)とはいえ、それ以前の年の2倍以上の読書量には我ながらの集中力に感心しております(20年11月2日記)。(増島宏ゼミ)		【神奈川県】 横浜市 67年卒 三階 泰子 6月ぐらゐまで「緊急事態宣言」の続きでドキドキしていました。6月半ばから学習支援、夜間中学を考える会の活動を再開しました。「厚木えんぴつの会」「つるみえんぴつの会」の皆さんと久しぶりに再会。ほつ。9月26日にオープンゼミナール。芝田ゼミ・三階ゼミ・O.B会。芝田理論の検証と、同窓生講師の「コロナを正しく恐れるための7か条」。大変楽しかったです。(田沼肇ゼミ)		横浜市 76年卒 越川 弘三 旅行会社に勤務していたので、4月から自宅待機し、結局6月には契約更新せず退職。自宅では終活をかねて本や写真、レコード、DVDなどの整理処分を始めた。しばらくするとやはり飽きるのではありません。整理のスピードも落ち、時に流されている状態です。最近ほ外食、G o T o T oラベルも始めました。手洗い、マスクは必須ですが。(中林賢二郎ゼミ)		横浜市 78年卒 武井 美雄 私は20年3月まで地方自治体の福祉の仕事をしておりました。コロナ禍でも働かなければならない元の職場の仲間の奮闘に敬意を払いつつ心配しながら家で過ごしています。コロナは非正規の方の窮状、親の所得で決まる教育などの格差の問題を顕在化させました。同時に効率化を求めすぎた私たちの行動を問いかけるとともに、今後グリーンシフトの社会に向かう課題も示しています。今こそ母校で学んだことが生かせるなと感じています。自分もできる一歩を踏み出していきたい。78年目黒区役所入所子育て支援部長を経て退職。(北川隆吉ゼミ)		79年卒 高橋 亮太 20年、記憶に残る一年になりました。3月末、41年間務めた会社との嘱託社員契約満了に伴い退社。長年の夢だった、お四国遍路と日本語講師のボランティアに向け準備を進めていたが、全て無期限延期。そこで、暇を持て余したので断捨離を思い立ち、会社員時代に使っていたスーツ・コート・靴、ついでに、いくつか読み返すかもと積んでいた書籍も断捨離しました。また、例の10万円でデジカメを購入し、近場の散策時に撮った「犬棒写真Ⅱ」犬も歩けば棒に当たる場面の記録」をFacebookへ投稿しています。そんな中で、バラを栽培している方や、カワセミを撮影するグループの方々とお話しする機会が増えました。そして、毎朝の検温・血圧測定が新しい生活習慣となりました。コロナと共存する生活が長引くことが予測されますが、周りの人に迷惑をかけるくない生活をとと思っています。(金山行孝ゼミ)		横浜市 84年卒 井上 秀枝 仕事(主人のサポート)・海外出張なくなる。国内企業経営計画、海外戦略立案依頼急増。文科省大学助成金評価、地域を巻き込みフィールドワークで人材育成の大学が卓越。就職難の今、金山先生の実践が教育の鍵と感じた。個人・母のデイ施設は継続、ありがた		生活が続いています。21年にはワクチンも開発されコロナ禍の終息を期待しています。(増島宏ゼミ)		大和市 75年卒 宇佐美 貴 新型コロナは、楽しみにしていた予定の多くを中止に追いやる一方、ズームの活用による「新しい生活様式」の可能性も広がった。この災いは生活習慣の反省や見直しをする好機と考え、健康を念頭に置きつつ「GoToキャンペーン」の活用・読書・料理・散策など、密を避けつつメリハリをつけた生活を心掛けています。何よりも不確かな情報に振り回されず、賢く恐れることが肝要だろう。「人使いい方を知れば長い」のである。(中島正ゼミ)		【新潟県】 新潟市 61年卒 竹石 松次 放送業54年間のアルバム整理で自身の来し方を振り返った。2万枚の1枚が2017年6月にロンドンでの古浄瑠璃越後國柏崎・弘知法印御伝記」の公演であった。実行委員長は日本文学を世界に紹介したドナルド・キン氏だ。江戸時代に長崎から持ち出された古浄瑠璃の台本が大英博物館で発見され、三百余年の時を超えて復活上演されたもので、私も取材陣の代表		【鳥取県】 米子市 74年卒 安達 卓是 高齢期に入ったのだからコロナ感染しない体力づくりに励んでいる。他者との接触は限定的にしてマスク着用を第一。ITには疎いのでTV、ラジオから情報を取り社会との関りを保ちつつ。大学で学んだ社会学の考えを振り返り、巷の情報をできる限り受け止める努力を欠かさず、国政・地方政治を見つめるようにして、また母校の様々な分野の活動を喜ぶように暮している。上京時にはキャンパス訪問も。(増島宏ゼミ)		【広島県】 広島市 57年卒 藤永 正順 三密を避け、マスクの着用及び手洗い、うがいを徹底的に励行しています。私こと5年前から「うつ病・自律神経失調症」を発症、排便障害の副作用を改善するために漢方薬「桂枝芍薬湯十全大補湯加黄(ケイシシヤクヤクトウジュウゼンタイホトクカダイオウ」(便秘薬)を服用。偶然とはいえ同薬が体幹を強め、新型コロナの予防につながっていると漢方医学会で発表された。たしかに体幹がきたえられ、風邪にかからない状況が長く続いています。※マスクの品薄、高値にはうんざり。(中島正ゼミ)		【山口県】 周南市 63年卒 伊藤 雅史 コロナ禍の10月に後輩2人(経済・法学部)来てくれ、大学の現状や自分達の60年安保の話題で酒もはずみ話し合えた。翌日は観光を楽しみ、1泊2日の旅であった。「夢なきものに成功なし」という教えがある。人としての「道」と、「希望」としての道を大切にすることが「人生」「生老病死」「死んでいく運命」だけではない。人生「生老病死」で現職時代は「勤勉情遊」で努力してきた。余生は「美感謝創」で終焉にしたい。(土生長穂ゼミ)		【愛媛県】 松山市 82年卒 井川 雅人 コロナ禍前も感染症渦中の今も、何ら影響されることなく日々生活を平凡に送っており、限られた収入の範囲での毎日。書物にはできる限り頼らず、自らの頭で考える事を心掛け、法政時代に打ち込んだジャズピアノを卒業後の40年の負の歴史を清算するかの様なレベルまで取戻したでしょう。人前での演奏は年に2回程の高齢者施設での唄の伴奏とFBにたまにUPする位で、母が僕のピアノを伴奏で歌うのが楽しみです。		* * * 紙面の都合により字数調整を行い、通常の短信は掲載を見送らせていただきます。ご了承ください。 (会報委員会)	
----------	--	--	--	---	--	---	--	---	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	---	--

法大初の内閣総理大臣誕生！

社会学部卒業生から贈る言葉

2020年1月26日開催「オール法政新年を祝う会」で講演する菅官房長官(当時)。(提供：法政大学校友会)



菅義偉先輩、日本国第99代内閣総理大臣就任おめでとうございます。

菅総理と同じ秋田県湯沢市秋ノ宮生まれ、菅総理と同じく県立湯沢高等学校(25期生)・法政大学(78年卒)を卒業した一後輩として、祝意を表します。

母校の湯沢高校のHPには、「令和2年9月16日、本校19期生の菅義偉先輩の総理大臣ご就任を祝した垂

拝啓 菅 義偉 様

この度は内閣総理大臣への就任、まことに苦勞さまで。

法政大学卒業生が首相となるのは初めてであり、コロナ禍のもとでの船出は難しい舵取りとなるだけに、同窓生はその仕事ぶりを大いに注目しております。菅さんとほぼ同時代に市ヶ谷校舎で過ごした一人としてエールを送ります。

菅さんは首相に就任直後、日本学術会議の会員候補6人を任命拒否したこと

れ幕を懸垂し、吹奏楽部による校歌・秋田県民歌の演奏、菅総理の座右の銘である『意志があれば道在り』をテーマとした書道部によるパフォーマンスにて就任を祝いました」とあります。

また、湯沢市では花火200発が上がり、提灯行列が挙行されたと聞きま

す。現在、菅総理の生家巡りの姿がそこにあります。しかし、今も変わらぬ豊かな自然があり、温泉がある、美味しいお米(秋田こまち)と日本酒(両関・爛漫、等)の産地です。また、日本三大うどんに数えられる「稲庭うどん」の産地でもあります。加えて、変わらぬ人の心の温もりがあり

菅義偉先輩へ

高校・大学の一後輩より



前・社会学部同窓会会長 高橋 敏

人の往来が止まない賑わいがありました。時は経ち現在、街から人影は消え、日本でも屈指の高齢化が進む地域となっています。人口が百万人を切り経済が低迷する秋田県。駅前

の往来が止まない賑わいがありました。時は経ち現在、街から人影は消え、日本でも屈指の高齢化が進む地域となっています。人口が百万人を切り経済が低迷する秋田県。駅前

良き未来を拓く期待

私が言うのもおこがまし

菅義偉総理大臣へのメッセージ



法政大学名誉教授 須藤 春夫

ど、いまだ批判が続いており、気になることです。母校の田中優子総長もこの問題を座視できないとして抗議声明を発表され、総理大臣宛に提出したのでお読

みになっていると思います。私は菅さんのこの行政手法に既視感があります。第1次安倍政権当時、放送行政を所管する総務大臣とし

るとしてメディア界やメディア研究者から反対の声があがりました。『自由と進歩』の学風を行政権限を使って憲法が

てNHK国際放送に命令放送を命じたからです。北朝鮮による日本人拉致問題を「特に留意」して放送するよう命じたものでした。放送法に基づく権限とはいえ異例ともいえる措置に、報道の自由への介入につなが

保障する学問の自由、言論表現の自由を踏み込んでいく姿勢は一貫しているようです。しかし、この二つの価値の重要性は、先の大戦において学問、言論表現の自主自律が政府と軍部によって踏みじられ、戦争

に協力した苦い歴史が証明しています。法政大学は「自由と進歩」の学風を掲げており、菅さんもその空気を存分に吸って勉学に励んだと思われま

す。「自由と進歩」は大学が権力から独立していたからこそ為し得たものです。活躍を期待します。

敬具



垂れ幕(秋田県立湯沢高等学校提供)



書道部(秋田県立湯沢高等学校提供)

いのですが、秋田県人はまだありません。じめで、穏やかで、温かいと言われます。口数少なく、粘り強さや、芯の強さがあると言われます。それは、冬は鉛色の空が覆いつくす豪雪に耐え、雪解けの春の芽吹きに喜びを見出す人々



一般社団法人 法政大学校友会

終身会員募集中！(終身会員 30,000円) 詳しくはお問い合わせ下さい。

<http://www.hoseinet.or.jp>

法政大学校友会

検索

会 長 佐々木郁夫

副会長 小林清宣

竹中宣雄

石塚 護

三井和夫

田崎 稔

中村寿美子

坂戸俊夫

石渡洋行

大森廣行

監事

山寄正俊

発地敏彦

飯塚 昇

松井哲也

関口広之進

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 九段校舎 4 階

T E L 03-3264-1831 F A X 03-3264-4770 E-Mail : jimukyoku@hoseinet.or.jp